

SHOTO Junior High School 渋谷区英語教育重点校
 学校だより われら松濤中生 渋谷区国際理解教育推進校
 『生徒誰もが喜んで登校したくなる学校』『生徒誰もが喜んで朝練したくなる学校』『誰もが喜んで応援したくなる学校』
 【教育目標】 ○自立 (Grow) ○尊重 (Respect) ○創造 (Create)

世界へ松濤中生
 発行年月日 5月
 平成24年4月16日
(平成24年4月発行以来 通巻46号)

お子さんの 自他の大切さを認める気持ちを育みましょう!! 校長 鈴木富樹

アンガーマネジメントの取組

新年度が始まり、1か月余りが経ちました。新しい環境への期待とやる気は、継続しているでしょうか。お子さんの心身の健康面に十分ご配慮をお願いいたします。

さて、最近の中学生は、「自尊感情（自分をかけがえのない存在、価値ある存在としてとらえる気持ち）や自己肯定感（自分の良さを肯定的に認める感情）」が低いといわれています。また、思春期のこの時期は、様々なストレスや怒りをコントロールするのが難しい時期でもあります。そこで本校では、「自尊感情や自己肯定感」を高め、子ども自身が「自分の怒りや心のバランスをうまく調整できるようにする力を養う」ために、佐藤スクールカウンセラーや早稲田大学大学院の高野先生の力をお借りし、アンガーマネジメントプログラムを実施することにしました。

1年生は、「自分の欲求や考えに気づき、適切に発信する力を養う。他者と適切に関係を築き、その関係を修正・維持する力を養う」ために、

 年間で実施します。2年生は、「自己理解を深め、怒りや悲しみなどのネガティブな感情を適切に扱う力を養う。他者理解を深め、相手の考えや気持ちを考慮しながら適切な関係を築く力を養う」ために、5月から7月までに実施します。3年生は、「自分の考え・感情・欲求を適切に理解・表現すると同時に、他者の考え・感情・欲求を適切に理解・表現する力を養う。自他の感情・欲求を理解した上で、相互にとって望ましい解決方法を生み出す力を養う」ために、10月から12月までに実施します。

すでに実施の学年もあります。お子さんの成長のために、一緒に考えていきましょう。

行事を通して、新たな発見を

子ども達が楽しみにしている行事が、いよいよ本格的に始まります。行事は、毎日の授業や部活動などとは異なる取り組みだけに、普段とは異なるお子さんの一面を知る良い機会となります。

6月3日の運動会（Sports Day）から始まり、ミクロネシア国際交流会（Micronesian International Cultural Exchanges：6月21日）、1年生の山中移動教室（Yamanaka Camp：7月9日～11日）、2年生の歌舞伎鑑賞教室（Kabuki Appreciation：6月8日）、校外学習（School Outing：7月6日）、3年生の修学旅行（School Excursion：6月15日～17日）と、夏休み前まで大きな行事が続きます。その間には、中間考査（6月25、26日）もあります。ぜひ、行事に参加するお子さんの姿勢や本番での様子等をご覧いただき、成長を確認していただければ幸いです。



お 礼

○4月28日の土曜日授業は、卒業生の豊田道明様（渋谷区医師会長）をお招きしての全校道徳と、同窓会、学校運営連絡協議会、保護者会が開かれ、一日多くの方々のご来校をいただきました。豊田様のお話は、良き先輩として、生徒にとって身近に感じる内容でした。
 ○5月10日は、PTA 総会、部活動保護者会があり、夕方には懇親会もありました。例年より多くの方々に出席いただきました。このような活動を通して、学校に活気が生まれます。今後とも、多くの方々のご来校を希望します。



